


# 上尾市食育推進計画 平成29年度進捗状況及び来年度の施策の展開





は重点事業になってる事業  
複数に担当課がある場合は、下線が主体課

## 1 基本目標:学ぼう




### 取組施策1-1:食の基礎を学ぼう!

事業名	担当課	平成29年度に取り組んだこと	実施の実績	平成30年度(予定)
学校での食育(給食指導、各教科、領域等)  	<u>指導課</u> ・学校保健課・ 中学校給食共同調理場	昨年度に引き続き、「早寝 早起き 朝ごはん運動」朝食内容の充実を啓発。また、小・中学校の児童生徒を対象に実態調査を実施し、さらなる向上に取り組んだ。	・4月調査実施、6月各学校へ結果報告 朝食を必ず食べる児童生徒の割合 小学校:94.7% 中学校:92.8% ・11月調査実施、12月各学校へ結果報告 朝食を必ず食べる児童生徒の割合 小学校:93.6% 中学校:91.5%	引き続き実施
		「全体計画・年間指導計画の作成」 小・中学校で全教職員が共通理解のもと、各教科・領域等で、食に関する指導を計画的かつ継続的に実施できるように作成した。	4月末日までに作成	引き続き実施
	<u>指導課</u> ・学校保健課・ 中学校給食共同調理場	学校給食を中心とした食育を推進するため、食育の授業研究会を実施。また、小学校給食指導委員会、中学校給食指導部会において、給食指導の在り方等の指導を実施	小学校給食指導委員会、中学校給食指導部会において、同じテーマを掲げ、各学校の実態に沿った取り組みを行った。また、食育の授業研究会で、研究協議を行った。	小学校と中学校が連携し、9年間を見通した食育指導を実践
	<u>指導課</u> ・学校保健課・ 中学校給食共同調理場	学校給食週間での取り組みの充実	1月 小学校:22校 中学校:11校	引き続き実施

学校での食育(給食指導、各教科、領域等) 	中学校給食共同調理場	「朝食の摂り方を考えよう」「受験期の食事」「日常食の調理と食文化」等の栄養教諭による授業実施及び家庭科授業における調理実習のサポート	中学校:119学級	引き続き実施
		「中学校給食について知ろう」全中学校1年生に対して、栄養教諭と担任とのチームティーチングを実施	全中学校1年生:61学級	引き続き実施
幼児期からの食知識の習得 	私立幼稚園協会・保育課	「三色食品群の媒体(ポスター)を作成」アップーを三色のキャラクターとして登場させ、保護者向けの啓発として献立表と一緒に配布している“給食だより”の中で三色食品群について掲載	三色食品群を基本に、今年度は「やさいのおなかはなーんだ」というタイトルで栄養媒体(掲示資料)を作成し、公立保育所に配布した。また、三色食品群については「給食だより」でも取り上げた。	引き続き実施
4か月児健診集団栄養指導	健康増進課	月2回の4か月児健診で保護者に、離乳食の基本や食の基本について集団指導を実施	4か月児健診対象者 96.5%に実施	引き続き実施
3歳児健診集団栄養指導	健康増進課	月2回の3歳児健診で保護者・児童全員に①朝ごはんの重要性②栄養バランス③適量についての集団栄養指導を実施	3歳児健診対象者 94.6%に実施	引き続き実施
食べ方指導	保育課・学校保健課・中学校給食共同調理場・私立幼稚園協会	毎日の給食時に給食は「食事の理想型」という考えの普及と共に食事指導を実施。 小・中学校給食指導部会では、「給食の後片付け」をテーマに取り組んだ。	給食回数: 保育所293回/年 小学校192回/年 中学校187回/年	引き続き実施
就学時健診・入学説明会での講演	指導課・学校保健課・健康増進課	小学校に入るまでもう一度食生活を見直す機会をもってもらうため、また、学校給食への理解を深めるため、食についての指導を実施	小学校:7回/年	引き続き実施
	中学校給食共同調理場	中学校給食への理解を深めるための食についての指導を実施	中学校:2校/年	引き続き実施

給食献立の充実	保育課・学校保健課・ 中学校給食共同調理場	季節の食材を使い色々な味を体験し、豊かな味覚を形成できるよう献立の充実に努めた。 また、家庭の食事の模範となるような献立を目指した。 給食のレシピは、ホームページ等へ掲載した。	ホームページのレシピ掲載数：保育所6品 小学校12品 中学校8品 広報あげおへのレシピ掲載数：小学校12品	引き続き継続
給食の食べ残しを減らす取組	保育課・学校保健課・ 中学校給食共同調理場	給食残食量調査を実施し、実態の把握に努めている。 調査結果をもとに、食育の充実を図り、食べ残しの減量を目指した。	【保育所】無駄が出ないよう発注等、各施設において工夫 【小・中学校】給食残食量調査を実施し、実態の把握に努めている。調査結果をもとに、学校における食育の充実を図り、食べ残しの減量を目指した。	引き続き実施



## 取組施策1-2: 食の知識を深めよう!

事業名	担当課	平成29年度に取り組んだこと	実施の実績	平成30年度(予定)
介護予防教室 	高齢介護課・地域包括支援センター	平成29年度の介護予防教室(出張はつらつ教室)で、食・栄養に関する講座は行っていない。	なし	転倒予防教室と口腔ケアに関する講座を開催予定
栄養改善教室 	高齢介護課	通所型介護予防教室(元気アップ教室)8事業所の通所者に対し、事業所ごとに栄養改善講座を実施	8回/年 参加人数:63人	引き続き実施
特定保健指導・ 特定保健指導の利用勧奨 	保険年金課・健康増進課・医師会	生活習慣病の発症リスクが高い方に対して、専門スタッフが生活習慣を見直すサポートをした。 特定保健指導対象者のうち、特定保健指導の利用が確認できない人に対して、電話や通知による利用勧奨を実施	平成29年度特定保健指導対象者:1,860人 特定保健指導利用勧奨者:1,610人 特定保健指導利用者:145人	引き続き継続

生活習慣病重症化予防対策事業	保険年金課	糖尿病性腎症の病期が2～4期と思われる人のうち、本人とかかりつけ医の同意が得られた人に対して、食事や運動等に関する保健指導(6か月間)を実施。 また、過去に保健指導を利用した人のうち同意を得られた人に対して、継続支援を実施	保健指導終了者:23人 継続支援終了者:19人	引き続き継続
生活保護受給者への食生活指導 	生活支援課	健康支援プログラムの対象者に、生活習慣病予防のための食事、栄養バランスについて助言し、発症の予防や改善、重症化予防を図る。	所内面接・訪問指導等 実人数:48人/年 延べ人数:218人/年	引き続き実施
妊婦教室、離乳食教室、育児教室での食の講話	健康増進課	2つの教室(妊婦教室、離乳食教室)で、正しい食の情報を発信	28回/年	引き続き実施
健康応援相談(栄養相談)	健康増進課	健診結果をもとに、1日分の食事の分析結果も用いながら自身の健康について正しく知ってもらうために実施	6回/年 4.3人/回	引き続き実施
アッピーサイクリングライフ・ウォーキングライフ	健康増進課	事業の中で、栄養バランスを守って行う正しいダイエット講座を実施。アッピーサイクリング事業では、調理実習も併せて実施	2回/年	事業廃止のため、実施せず
食事で無理なく脱メタボ塾(栄養教室)	健康増進課	メタボリックシンドローム予防のための食事について学べる教室を開催	9回/年	引き続き実施
健診結果説明会(栄養相談)	健康増進課	<del>廃止</del>	健康応援相談事業へ統合	実施せず
出前教育(健康の基本は食事から)	健康増進課	健康の基本は食事からというテーマでそれぞれの団体の希望に応じた内容に変えて講義を実施	2回/年	引き続き実施




給食試食会	学校保健課・中学校給食共同調理場	学校給食への理解を深めるため、食についての指導と学校給食の啓発を実施	【小学校】学校毎で実施 【中学校】9回/年	引き続き実施
出前講座(給食ができるまで)	学校保健課・中学校給食共同調理場	給食ができるまでの工程を知ることにより、食に関する知識を深めるとともに、指導の観点「感謝の心」から生産者・調理者への感謝の心を養うための講座を開催	小学校給食:0回 中学校給食:9回(施設見学として)	【小学校】給食主任や栄養教諭、学校栄養職員等を通して、出前講座の活用を働きかける。 【中学校】引き続き実施
健康まつりでの食育の啓発	上尾市食生活改善推進員協議会・健康増進課	隔年実施のため、未実施	実施せず	実施予定
食育教材の貸し出し	学校保健課	各小・中学校の食育(食に関する指導)の充実のため、ビデオ等の資料の貸し出しを行う。	0回/年	給食主任や栄養教諭、学校栄養職員等に食育教材を紹介し、積極的な活用を働きかける。
保育所への保育課職員派遣	保育課	領域別保育内容研修会において、保育所給食献立について研修会を実施	1回	引き続き実施
AGECO Style推進事業	環境政策課	東京ガス(株)・食生活改善推進員協議会との共催でおやこdeエコ・クッキングを実施	市内6か所で開催 参加人数:43組99名 第1回 原市公民館 7月8日…9組20名 第2回 平方公民館 7月15日…6組13名 第3回 上平公民館 7月21日…6組16名 第4回 大石公民館 7月22日…5組12名 第5回 大谷公民館 7月24日…6組13名 第6回 西保健センター 7月25日…11組25名	詳細は未定だが、実施予定

## 取組施策1-3:食の情報を共有しよう!

事業名	担当課	平成29年度に取り組んだこと	実施の実績	平成30年度(予定)
あげおわくわく通信 	障害福祉課	障害者事業所の販売行事の開催 [主な販売商品]クッキー、ケーキ、まんじゅう、パン、トマト、しいたけ等	販売行事の開催数(水曜手づくり市は除く) 6回/年 水曜手づくり市については、毎週水曜日に開催	引き続き実施
HPを活用した情報の発信 	健康増進課	食育ライブラリーの内容充実 大人の健康づくりとして「高齢期の食事」の資料を掲載	ホームページ・アプリ閲覧数 246回	引き続き実施
栄養指導資料(掲示資料、配布資料、放送資料など)の作成	学校保健課	各小学校の食育(食に関する指導)の充実のため、指導資料を作成。 食育だより(四季の食事)の配布。 献立表のホームページへの掲載	放送資料:毎月 四季の食事:3回/年 楽しい食事(新入生保護者対象):1回/年	引き続き実施
栄養指導資料(掲示資料、配布資料、放送資料など)の作成	中学校給食共同調理場	食に関する指導充実のため、指導資料を作成。 (掲示資料、放送資料、配付資料、献立表)	207回/年 掲示資料:4回 放送資料:187回 四季の食事:4回 新入生配布資料:1回 献立表:11回	引き続き実施
早寝早起き朝ごはん調査結果の情報提供	指導課	各小・中学校の児童生徒を対象に実態調査を実施し、結果を各学校へ報告	2回/年	引き続き実施
情報発信	指導課	給食だより、食育だより等を通じ、家庭への啓発	小学校22校、中学校11校	引き続き実施

## 2 基本目標:作って食べよう

### 取組施策2-1:料理をしよう!

事業名	担当課	平成29年度に取り組んだこと	実施の実績	平成30年度(予定)
アップー食堂(成人調理教室) 	健康増進課	「おなかの中から健康に」をテーマに調理実習を実施。献立は、食物繊維たっぷりの料理とした。栄養バランスや個人の適切なエネルギー量などについて学び、がん検診県民サポーター養成講座も同時に実施	4回/年、利用延べ人数:77人	年度ごとにテーマを決め、引き続き実施
男性の自立、家事等への参画を支援する講座 	人権男女共同参画課	男性向けの料理をテーマとした講座の実施	1回/年 市内男性20名 「男のたしなみ講座コーヒー専門店のプロに教わる初めてのコーヒーの淹れ方」	引き続き実施
	生涯学習課	男性向けの料理をテーマとした講座の実施	1回/年 畔吉集会所:男の料理	未定
生活習慣病予防などの講義と調理実習 	上尾市食生活改善推進員協議会・健康増進課	生活習慣病予防等を目的とした講義と調理実習を実施。市民向けだが、男性向け、親子向けと対象者を絞った講座も実施	85回/年、利用延べ人数:1,491人	引き続き実施
食事のマナーが身につくような環境整備	保育課	食事の前の手洗いや身支度、配膳、下膳などが身につくように環境を整え、習慣になるよう実施	生活習慣として衛生管理や食事のマナーを身につけるよう引き続き保育所において対応	引き続き実施
クッキング(食育)保育	保育課	保育の中で調理を取り入れ、料理をできる過程を学ぶ保育を実施	公立15保育所:75回/年	引き続き実施

<p>テーマを設定し全公民館での講座・教室の実施</p>	<p>生涯学習課</p>	<p>市内6公民館や集会所において、食に関する講座を実施</p>	<p>公民館〔13事業実施〕          上尾公民館：お正月料理講座          上平公民館：バレンタインお菓子レッスン～友チョコ大作戦～          平方公民館：スパイス工場見学とカレー作り教室、ヘルシーな料理教室～上手なあぶらのつきあい方～、旬の創作料理～今日から我が家もプロの味～          原市公民館：夏を乗り切る薬膳料理、親子で作ろうクリスマス飾り巻きずし、我が家で作る～年越しそば～          大石公民館：親子で料理教室、秋を楽しむ和菓子づくり、旬の野菜使い切りメニュー          大谷公民館：ドイツの家庭料理を作ろう、春のかおりの親子料理教室</p> <p>集会所〔9事業実施〕          原市集会所：親子で楽しむ夏休みパン教室、海をテーマにアイシングクッキーを作ろう！、クリスマス料理教室～おうちで楽しむクリスマスパーティー～          畔吉集会所：楽しく素敵なスイーツ作り、楽しいお菓子づくり、親子でパン作り、かわいい動物パンを作ろう、男の料理、おいしいそばを打って食べようよ！</p>	<p>公民館：4～9月に3事業実施予定。以降は未定。          集会所：未定</p>
<p>調理講習会</p>	<p>中学校給食共同調理場</p>	<p>学校給食の啓発を目的に学校給食献立の調理実習の実施</p>	<p>1回/年</p>	<p>引き続き実施</p>
<p>訪問介護による食支援（買い物、調理）</p>	<p>高齢介護課</p>	<p>要支援・要介護認定があり、支援が必要な人にホームヘルパーが居宅を訪問、食事介助や調理などを支援</p>	<p>利用延べ人数：15,800人/年（4～12月）          ※国保連からのサービス請求件数に基づく（訪問介護請求件数）</p>	<p>引き続き実施</p>
<p>高齢者向け料理教室</p>	<p>高齢介護課</p>	<p>65歳以上の人を対象として、簡単でバランスのとれた料理を紹介。今年度は65歳以上の男性を対象とした料理教室も実施</p>	<p>5回/年、利用延べ人数：47人</p>	<p>引き続き実施</p>




食育支援プログラム	生活支援課	生活保護受給世帯で学習支援事業を利用している中高生を対象に、自立後の健康の保持・増進を目的として調理実習を実施	①わくわく★料理教室 8月1日：中高生6名参加 スタッフ(市職員5名、学習支援スタッフ3名、ボランティア1名) ②つくってみよう！Xmas料理教室 12月26日：中高生14名参加 スタッフ(市職員6名、学習支援スタッフ3名、ボランティア1名、学生ボランティア1名)	引き続き実施
食生活改善プログラム	生活支援課	調理技術のない主生活保護受給者(主に中高年の男性)の生活習慣病の改善、重症化予防を目的に、野菜を使った料理教室を実施。購入した野菜を使い切るよう、同一野菜を使用し、3～4品調理。併せて生活習慣病予防のミニ講義を実施。 回数を2回→3回に増やして実施	今が旬！季節のやさしい料理教室 ①もやし編 6月20日：参加者10名 ②いも編 10月26日：参加者6名 ③きのこ編 2月14日：参加者5名	引き続き実施。 日本薬科大学と連携し、薬に関する講義を追加予定

## 取組施策2-2:野菜や果物を作って収穫しよう！

事業名	担当課	平成29年度に取り組んだこと	実施の実績	平成30年度(予定)
乳幼児施設・学校での作物づくり	保育課	公立保育所：園庭等による作物作り	公立15保育所	引き続き実施
	指導課	小・中学校の学校ファームでの農業体験を実施	小学校22校、中学校12校(分校含む)	引き続き実施
	学校保健課・中学校給食共同調理場	学校給食への活用	【小学校】各学校で活用 【中学校】実施なし	引き続き実施
サツマイモ苗配布	農政課	市内小中学校へサツマイモ苗を配布	小学校22校、中学校10校：6,000本	引き続き実施

農業体験教室	農政課	希望する小学生と保護者にサツマイモ教室、ジャガイモ教室、大根教室、田植え、稲刈りを実施	参加人数：296人（サツマイモ掘り中止）	引き続き実施
観光農園遠足	保育課・私立幼稚園協会	収穫を体験し、農家の方の話から食べ物への興味を深める活動の実施	公立15保育所	引き続き実施
農業体験農園	農政課	市で助成し、体験農園を開設	事業実績なし	農業者へのPRを行いながら、開設数の増加に努めていく。

### 取組施策2-3:みんなで楽しく食べよう!



事業名	担当課	平成29年度に取り組んだこと	実施の実績	平成30年度(予定)
共食の重要性のPR 	保育課・学校保健課・中学校給食共同調理場	給食時間での啓発	給食回数: 【保育所】293回 【小学校】192回 【中学校】187回	引き続き実施
	健康増進課	調理実習での啓発	調理実習回数:33回	引き続き実施
幼稚園、保育所(園)、小中学校での給食提供	私立幼稚園協会・保育課・学校保健課・中学校給食共同調理場	一緒に食べる楽しみを体験しながらの給食の提供	給食回数: 【保育所】293回 【小学校】192回 【中学校】187回	引き続き実施
アレルギー児への対応	保育課	昼食の主食は全て米を使用	給食回数:【公立保育所】293回	引き続き実施

### 3 基本目標:つながろう

#### 取組施策3-1:地域からの情報を活用しよう!


事業名	担当課	平成29年度に取り組んだこと	実施の実績	平成30年度(予定)
栄養成分表示、ヘルシーメニュー、バランスガイドに沿ったメニュー作り	上尾食品衛生協会	保健所栄養士の指導の下、調理師部会を中心に、県のすすめる健康づくり事業に協力。外食産業での栄養成分表示、ヘルシーメニューやバランスガイドに沿ったメニュー作りの取り組みを実施	健康づくり協力店登録:28店舗	引き続き実施


#### 取組施策3-2:まちをあげて食育を推進しよう!

事業名	担当課	平成29年度に取り組んだこと	実施の実績	平成30年度(予定)
アップーレシピの普及 	健康増進課	新たに4品のアップーレシピカードを作成。 上尾市東保健センター・西保健センターにレシピラックを設置し、配布。 アップー料理学校2年生参加者へレシピの配布	新レシピ:4品 年間レシピ配付枚数:4,393枚	引き続き実施
思春期の女性への健康教育 	健康増進課	献血事業実施時に高校生に向けて、食事の組み合わせ方を中心に健康教育を実施。特に、女子高校生には、女性のやせが、次世代への影響を及ぼす話をした。 実施高校数を1校から2校へ増加	2回/年 参加者:47人	引き続き実施
食生活改善推進員の育成、指導、活用	健康増進課	各地域の公民館などで生活習慣病予防等の健康づくり活動を実施し、知識を普及させるボランティア「食生活改善推進員」の育成、指導を実施	会員数:132名、 新規会員育成人数:22人	引き続き実施
食育講演会	健康増進課	隔年実施のため、未実施	実施せず	実施予定

継続的な食育広報活動	健康増進課	“食育月間”の6月を中心に上尾駅東口、西口ロータリーに横断幕を設置	“食育月間”の横断幕を30日間掲示。上尾商工会議所月刊情報誌「あぴお」4月号に「春におすすめ簡単レシピ」、8月号に「夏バテを吹き飛ばす食事の極意」とアッピールレシピを掲載	引き続き実施
	指導課・学校保健課・中学校給食共同調理場	給食だより、食育だより、献立表等を通じ、家庭への啓発を図った。また、放送資料を配布し、給食時間に校内放送を行った。	小学校22校、中学校11校	引き続き実施
AGECO Style推進事業	環境政策課	日常生活で実践できるエコな取組みをまとめた「くらしレシピ」12枚作成。うち、食に関するレシピ4枚作成	①地産地消・旬の食材・上尾産農産物の紹介 ②食品ロスの知識とポイントの紹介 ③生ごみを減らす工夫の紹介 ④ウォームビズのポイントの一つとして体を温める食材、料理の紹介	無くなり次第増版を検討

### 取組施策3-3:上尾市の名産を知ろう!

事業名	担当課	平成29年度に取り組んだこと	実施の実績	平成30年度(予定)
 地元農産物の情報発信	農政課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物共進会(農産物・花卉の品評会)の開催</li> <li>・イベント等で、地元農産物の販売</li> <li>・朝市(8月)開催時、「黄金の雫(彩玉梨)」の試食販売会を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物共進会(品評会)を開催し、展示終了後に即売会を実施。来場者に上尾の農産物を紹介することができた。</li> <li>・イベント(消費生活展、もったいないゼロ2017、スポーツフェア2017)で地元農産物の販売/計3回</li> <li>・約200名に試食を実施。アンケート回答数/56人</li> </ul>	広報活動の検討を含め、引き続き実施
	商工課	「あげポタ」を活用した農産物情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店メニューの実現:0件</li> <li>・「あげポタ」登録生産者数:29件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内飲食店と生産者をつなぐための調査を実施予定</li> <li>・地産地消推進店舗が発掘できたら、「あげポタ」等を通じて情報発信予定</li> </ul>

地元産物の給食への導入 	保育課・JA	全公立保育所で県内産のお米「彩のかがやき」の使用量を10月より月20kgから30kgに発注量を増量	4,500kg	引き続き実施
	学校保健課・中学校給食共同調理場・JA	食材は国内産を主体とし、埼玉県産を積極的に取り入れた。また、児童に紹介することで食に関する興味・関心を持たせた。 11月に上尾市産の新米を小・中学校22校の給食に使用	小学校:約280kg 中学校:71kg	引き続き実施
	学校保健課・中学校給食共同調理場	1月に上尾市産酒粕を小・中学校の給食に使用	全小中学校の給食に使用年1回	引き続き実施
ご当地グルメの発掘・育成	農政課・商工課	イベントから誕生した「上尾串ぎょうざ」の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内3店舗、市外2店舗の通常メニューで提供</li> <li>・あげお産業祭をはじめ、市内外のグルメイベントで販売</li> </ul>	「上尾串ぎょうざ」の普及啓発は継続。加えて、「ご当地グルメ」として、昔から食べられている料理の発掘を行う。
地元安全野菜の販売	JA・農政課	農産物直売所、朝市で地元野菜を販売	朝市を第4土曜日に開催(12回/年) 夕市を5・12月に開催	引き続き実施
オリジナル上尾名産品作り	商工課・農政課	上尾市出身で俳優的場浩司さんの協力のもと、あげおスイーツ研究会(市内菓子店7店舗)が、あげおスイーツ「ダック和ーズ」を完成させ、販売	H30.3.1～3.31まで、市内7店舗で販売	限定販売第2弾を7月1日～31日に実施。11月から通年販売予定
農商工観連携ポータルサイトの開設	商工課	市内の農業・商業・工業・観光などの情報を集約。広く情報の提供、市民同士のコミュニケーションツールとして、市内の消費の拡大、お店、農産物、メニューのPR、食文化の伝承も目的としたポータルサイト「あげポタ」の運営	アクセス数:月平均約18,000件 ユーザー数:月平均約9,500件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順次、地産地消・郷土料理レシピの発信を行う</li> <li>・地産地消推進店舗が発掘できたら、「あげポタ」等を通じて情報発信をする予定</li> </ul>
地産地消・郷土料理レシピの作成	商工課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物直売所(上尾駅西口)及び市内大型スーパー3店舗にレシピを設置</li> <li>・「あげポタ」でレシピを公開</li> </ul>	レシピ数:34件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より見やすく、手に取りやすいデザインに変更</li> <li>・レシピ設置場所を増やす</li> </ul>